

計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を

< 5年後の目標 >

児童生徒一人ひとりに応じた、きめ細かい指導や支援により、夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた子どもを育成

3か年の取組

1 学力の定着・向上

幼児期から児童期の変化を乗り越える力を養い、育ちと学びの連続性を保つため、幼稚園・保育所・小学校の連携を推進します。

義務教育9年間を見通した教育課程により、知・徳・体の調和のとれた児童・生徒を育成するため、小中一貫教育を推進します。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
幼保小連携の推進	幼保小連携一部実施	拡大	拡大	拡大	拡大
小中一貫教育の全区実施	研究グループ拡大(25中学校区で小中一貫教育実施)	小中一貫教育研究グループを全中学校区へ拡大	小中一貫教育研究・実践の全区実施	小中一貫教育の全区実施	小中一貫教育の全区実施
2校目の小中一貫教育校の基本方針策定	小中一貫教育校の検討・検証	新たな小中一貫教育校に向けた調査研究 小中一貫教育校の検証	新たな小中一貫教育校に向けた調査研究 基本方針の検討	基本方針の策定	基本方針の策定
事業費(百万円)		10	3	1	14

事業実施課：教育振興部 教育企画課、教育指導課

2 子どもたちの伸びようとする力を引き出す教員の育成

区独自に実施する教員研修をより実践的なものに拡充します。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
実践的教員研修の実施	区独自の教員向け研修の実施	区独自研修の見直し・検証	実践的研修の検討	実践的研修の実施	実践的研修の実施
事業費(百万円)		*	*	*	*

事業実施課：教育振興部 教育指導課、学校教育支援センター

3 学校の教育環境の整備

ICT環境の整備の推進

インターネットを活用した授業を行えるよう、校内にLANを敷設し、ICT環境の整備を進めます。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
校内LAN敷設 99校	校内LAN敷設 7校	校内LAN敷設 45校 (計52校)	校内LAN敷設 47校 (計99校)		校内LAN敷設 92校 (計99校)
事業費(百万円)		278	292		570

事業実施課：教育振興部 教育企画課

学校図書館の機能強化

区立図書館と連携して、全学校の学校図書館の資料を充実し、情報化、人的配置などを支援することで、学校図書館の機能を強化します。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
全学校図書館への支援の実施	学校図書館への支援の検討	支援のあり方の検討	支援のあり方の検討・一部実施	全学校図書館への支援	全学校図書館への支援の実施
事業費(百万円)		0	***	***	***

事業実施課：教育振興部 教育企画課、学務課、教育指導課、光が丘図書館

小中学校校舎等の改築の推進

- 1) 耐震補強工事では十分な耐震性能を確保できない学校施設について、部分改築または全部改築により耐震化します。
- 2) 石神井東中学校の屋内運動場・プールを移設し、武道場を整備します。
- 3) 学校施設等総合管理計画（公共施設等総合管理計画の個別計画）を策定します。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計	
		27年度	28年度	29年度		
1) 小中学校校舎等の改築	谷原小学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(完了)		工事	
	豊玉第二中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(完了)		工事	
	開進第四中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(一部)	工事(一部)	工事(完了)	工事
	大泉西中学校 工事(完了)		基本設計 実施設計(一部)	実施設計(完了) 工事(一部)	工事(完了)	基本設計 実施設計 工事
	下石神井小学校 工事(一部)	基本設計(一部)	基本設計(完了) 実施設計(一部)	実施設計(完了)	工事(一部)	基本設計 実施設計 工事
	大泉東小学校 工事(一部)	基本設計	実施設計	工事(一部)	工事(一部)	実施設計 工事
2) 石神井東中学校 屋内運動場等 工事(完了)	実施設計(一部)	実施設計(完了) 工事(一部)	工事(一部)	工事(完了)	実施設計 工事	
3) 学校施設等総合 管理計画の策定	課題の抽出	基礎調査	基本方針策定 基本計画策定	実施計画策定	計画策定	
事業費(百万円)		2,288	4,114	2,934	9,336	

事業実施課：教育振興部 施設給食課

区立学校の適正配置

児童・生徒数の動向や校舎の改築時期、小中一貫教育の取組などを踏まえて、区立学校の適正配置を進めます。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
区立学校適正配置の 新たな基本方針の策 定		現基本方針の見直 し	新たな基本方針の 検討	新たな基本方針の 策定	新たな基本方針の策 定
事業費(百万円)		1	***	***	***

事業実施課：教育振興部 教育企画課

4 家庭・地域の力を活かした学校運営や教育活動の推進

学校安全対策の拡充

学校防犯指導員を増員し、スクールガード養成講習会等の充実により、地域との連携を強化します。また、登下校時における児童の安全を確保するため、地域と協力しながら全小学校（65校）の通学路に防犯カメラを5台ずつ設置します。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
防犯指導員 3名	1名	2名増員 (計3名)	継続	継続	2名増員 (計3名)
通学路への防犯カメラ設置台数 325台 (65校×5台)	65台 (65校×1台)	130台増設 65校×2台 (計195台)	130台増設 65校×2台 (計325台)		260台増設 65校×4台 (計325台)
事業費(百万円)		58	58	9	125

事業実施課：教育振興部 教育総務課

地域人材の活用

専門性や経験を持つ地域の多様な人材に「ゲストティーチャー」や「部活動指導員」として参加してもらい、学校の教育力を高めます。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
(仮)地域人材活用事業の実施	授業や部活動における外部人材の活用	検討	実施	実施	実施
事業費(百万円)		0	***	***	***

事業実施課：教育振興部 教育指導課

5 支援が必要な子どもたちへの取組の充実

特別支援教育の充実のために新たな方針を検討します。

支援が必要な子どもへのサポートを充実するため、スクールソーシャルワーカーを配置して、生活困窮世帯の子どもの実態やニーズの把握、個別援助計画の作成を行います。

専門的なNPO法人や福祉、医療、児童相談センターなどの関係機関と連携して、個に応じた生活支援・学習支援を実施します。

大泉地区に学校教育支援センターの分室を整備し、子どもや保護者がより身近なところで相談が受けられる体制を充実します。

障害のある子どもと家庭に対し、保育、教育、福祉、保健などの関係機関が連携して、切れ目のない支援体制を構築するための方針を定め、運用します。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
特別支援教育の充実	特別支援学級の設置 小学校30校 中学校14校	新たな方針の検討	新たな方針の策定	実施	実施
支援が必要な子どもへのサポート体制の充実		スクールソーシャルワーカーの配置 4名	2名増員 (計6名)	2名増員 (計8名) 4分室への配置	スクールソーシャルワーカーの配置8名
生活支援・学習支援事業の実施	事業検討	事業準備・事業開始	継続実施	継続実施	事業実施
学校教育支援センター「(仮称)大泉分室」の開室	基本設計	実施設計	工事・開室		実施設計 工事・開室
障害児等への支援方針の策定・運用		支援方針策定に向けた調査・検討	支援方針の策定	運用	運用
事業費(百万円)		51	258	53	362

事業実施課：教育振興部 学務課、教育指導課、学校教育支援センター

6 総合教育会議による教育行政のさらなる活性化

教育に関する様々な問題について、区長と教育委員会が直接話し合える機会として「総合教育会議」を設置し、教育行政の方針となる大綱を定め、協力しながら教育行政の充実を図ります。

29年度目標	26年度末の現況	3か年計画			合計
		27年度	28年度	29年度	
大綱の策定による教育施策の実施		総合教育会議の設置・開催 教育行政の目標や方針となる大綱の策定	大綱に基づく教育施策の実施	大綱に基づく教育施策の実施	大綱に基づく教育施策の実施
事業費(百万円)		*	*	*	*

事業実施課：総務部 総務課
教育振興部 教育総務課